

第41回「雲南懇話会」スケジュール

(2017年7月17日(月、祝日)、JICA市ヶ谷ビル・国際会議場)

I. 懇話会 (12時45分～17時30分)

1. 12時45分～12時50分

「開会」 進行役 ; 雲南懇話会代表代行、国立極地研究所名誉教授 山岸 久雄

2. 12時50分～13時30分(40分)

「ミャンマー自転車紀行、1011 km - 全15行政区のうちシャン州やカレン州など9行政区を走行-」
サイクリスト、通訳案内士(Licensed guide)、会社員 芳井 健一

3. 13時30分～14時20分(50分)

「タイ王国の歴史と食文化 - タイ料理の特徴と地方色 -」
アジア料理研究家、日本タイ料理協会理事、スタジオアロイ主宰 酒井 美代子

14時20分～14時30分(10分間) 休 憩

4. 14時30分～15時20分(50分)

「茶と雲南 - 中国と日本の資料、医薬書から見える茶の姿 -」
人間文化研究機構「アジアにおける「エコヘルス」研究の新展開」共同研究員 岩間 真知子

5. 15時20分～16時10分(50分)

「ネパール・ヒマラヤ地域における中国の開発案件と『仏教の政治』
- チベット系民族集団の目線から -」
駒沢大学総合教育研究部文化学部門 准教授 別所 裕介

6. 16時15分～17時05分(50分)

「日本人にとって山とは何か - 自然と人間、神と仏 -」
日本山岳修験学会会長、慶應義塾大学名誉教授 鈴木 正崇

7. 17時05分～17時30分 「質疑」と「総括」

総括 ; 雲南懇話会代表、筑波大学名誉教授 安仁屋政武

II. 茶話会 (17時30分、懇話会終了後～18時40分頃まで)

国際会議場と同じ2階の「202AB会議室」で行います。乾杯なしで始まり、流れ解散とします。

以上

- 備考1. 配布資料は、『「スケジュール」と「参加者名簿」』及び『「講演要旨」と「講演資料」』です。
2. 「ヒマラヤ学誌第18号」(京大ヒマラヤ研究会他)を展示頒布いたします。